

【新潟市環境政策課】

佐潟の水位管理について

【概要】

佐潟の水質改善を図るためには水位管理が重要であるといわれており、佐潟周辺自然環境保全計画に沿って水位管理の取組みを進めていくもの。

【経緯】

- 佐潟は、昔から下流域の水田の農業用水として利用されており、用排水路の整備が進んだ現在でも、農業用水として利用されることがあり、水門の管理は昔から地域住民が行ってきた。
- 現在の水位管理は、夏場の渇水対策、水質汚濁対策、植生管理、魚類の生息環境、地域住民の利水環境を考慮し、標準水位が設定されている。
- 近年は標準水位に沿った水位管理がなされておらず、年間を通して水位に変化のない状態が続いていた。
- 佐潟の水質改善に向け、令和2年2月には地域住民に参加いただいた意見交換会を開催した。
- 令和2年11月には、地域関係者で意見交換を行い、標準水位による管理を実施することで出席者の合意を得た。
- 令和3年10月4日に地域関係者の方と意見交換を行い、標準水位による水位管理を実施していただくことを再度確認した。
- 令和4年3月24日に地域関係者で水位管理の実施体制の調整を行った。
- 以降、地域関係者で水位管理を実施している。
- 令和4年5月21日に佐潟水鳥・湿地センター内から確認できる位置に新潟水辺の会から測量いただき、水位計設置作業を行った。



写真1：作業風景①



写真2：作業風景②



写真3：設置後

【今後の取組み】

- 新しく設置した水位計の計測結果を集計し、佐潟周辺自然環境保全連絡協議会で共有する。